

(一般情報)

水田におけるスマート農業研修会を開催

～気軽に導入できるスマート農業で、よりよい経営管理を目指す！～

印旛農業事務所改良普及課 令和元年12月6日発

印旛地区では、担い手へ農地集積が進む中、急激な規模拡大による労力不足や、労務管理の効率化への対策として、スマート農業技術の活用が期待されています。

そこで農業事務所では、11月26日、ふれあいプラザさかえ（栄町）を会場に、「水田におけるスマート農業研修会」を開催したところ、生産者や関係機関等、約80名の参加がありました。研修会では「気軽に導入できるスマート農業」をテーマに、ほ場・経営管理システム、水位センサー、ドローン等を、試験導入事例を含めて紹介しました。また、千葉県農林総合研究センターの講師による、「水稻の収量と品質を向上させるスマート農業技術の活用」についての講演も行いました。参加者からは、「実際に技術を活用したい」との感想が上がりました。

農業事務所では、今後も農家の経営発展を支援していきます。



研修会の様子



メーカーの展示ブースでは
活発な情報交換が行われました